



第1回しずないはしご酒 9/28

町静内料飲店組合による『第1回しずないはしご酒』が町公民館を会場に静内市街地で開かれました。この催しは平成15年から毎年開催していた「ドリンクラリー」をリニューアルしたものです。参加者は、居酒屋など参加店舗27店から4店が組み合わせられた10種類のコースから行きたいコースを選び、決められた時間内にお店をはしご。最後は会場で抽選会が行われ、千円札つかみ取りなどの目玉景品を目指し、一喜一憂するなど、盛り上がりを見せていました。



スタンプラリー特別賞贈呈式 9/26

『第8回新ひだか町三大まつりスタンプラリー特別賞贈呈式』が役場静内庁舎で行われ、特別賞に当選した夏目トミさん（静内神森）へ賞品が贈呈されました。今年は、556通の応募があり、9月16日に抽選が行われました。夏目さんは、スタンプラリーに毎年応募しており、今回が初めての当選。「当選の知らせを聞いたときは、とてもドキドキした」と気持ちを述べました。



まちのできごと、話題をお届けします。



第19回健康まつり 10/1

『第19回新ひだか町総合ケアセンター健康まつり』が同センターで開かれ、多くの町民でにぎわいました。会場では、体内脂肪測定や足指力計測などのチェックコーナーやがんや昆布、フレイルサルコペニアをテーマとした3つの講演会が行われました。来場者は、催しを楽しんだり、展示や相談コーナーで健康に関する不安や疑問を栄養士や介護士などの専門職員に相談し、知識や理解を深めました。



秋の町民安全大会 9/30

町交通安全推進協議会（会長・酒井芳秀町長）主催の『「交通事故死ゼロを目指す日」秋の町民安全大会』が町公民館で開かれ、町民ら約500名が参加しました。静内警察署の河野貢交通課長による講話では、運転者に向けて「細かなハイビームと早めの点灯」を呼びかけ、マーガレット幼稚園の年長児88名による交通安全のお約束で交通安全を誓いました。大会終了後は、国道で人の波（セーフティコール）を行い、ドライバーに安全運転を呼びかけました。



ピアノ・ミニコンサート 9/27

吉鷹奈津子後援会（中沢儀則会長）主催による『吉鷹奈津子ピアノ・ミニコンサート』が町公民館で開かれ、約230名が来場しました。吉鷹さんは、平成20年10月より新ひだか町サポート大使に就任しています。コンサートは二部構成で、モーツァルトの「幻想曲二短調KV.397」やドビュッシーの「月の光」などを演奏。来場者は、美しい旋律に耳を傾け、秋の夜長を堪能しました。



第70回シャクシャイン法要祭 9/22

シャクシャイン法要祭実行委員会（大川勝委員長）主催による『第70回シャクシャイン法要祭』が静内真歌公園で開かれ、一般参加者を含め、道内外から約1000名が来場し、祈りをささげました。シャクシャイン像前の礼拝後は、公園広場で「ハルランナ」（餅まき）や第39回芸能文化交流会が行われ、全道から参加した保存会14団体の参加者が古式舞踊を披露するなど、交流を深めました。



古本市 10/1~2

『古本市』が町図書館本館で行われ、多くの方が来場し、町民から寄贈された本や町図書館の除籍資料が無料提供され、来場者は約4000冊の中から、気になる本を探しました。



地域防災マスター認定研修会 10/1

道主催による『北海道地域防災マスター認定研修会』が町公民館で行われ、管内各地から112名が参加し、防災講座や災害図上訓練（DIG）などについて知識を深めました。



町防災訓練 9/28

町防災会議による『防災訓練』が三石本桐地区を対象に行われました。今年の台風による大雨災害を踏まえ、避難訓練や消防組合による港での救助訓練を実施しました。



金色有功章授与 9/23

20年以上にわたり、日本赤十字社の献血運動に貢献した静仁会静内病院（井齋偉矢院長）に日赤北海道支部新ひだか町分区長の酒井芳秀町長から、金色有功章と記念品が伝達されました。



暴力追放功労表彰受賞 10/13

10月7日に「第2回北海道暴力団追放道民大会兼第30回札幌地区暴力追放総決起集会」が札幌市で開かれ、多年にわたり暴力追放運動に尽力された静内地区暴力追放運動推進協議会の武岡大信会長が「暴力追放功労表彰」を受賞したことから、静内警察署を訪れ、酒井町長と吉田静内警察署長に受賞報告を行いました。武岡会長は、「地域の皆様のおかげで受賞することができた。今後もご協力いただきながら、頑張っていきたい」と述べました。



人権擁護委員委嘱状伝達式 10/11

『人権擁護委員委嘱状伝達式』が役場静内庁舎で行われ、法務大臣から人権擁護委員に委嘱された3名のうち、再任の2名に酒井町長から委嘱状が交付されました。人権擁護委員に委嘱されたのは、加地明子さん（静内吉野町）、高橋陽子さん（静内こうせい町）、大平響子さん（三石旭町）の3名です。新任の大平さんは、10月5日に札幌法務局日高支局で同様の委嘱状が伝達されました。



第41回シベチャリ駅伝大会 10/9

シベチャリマラソン実行委員会（松井惟也会長）主催による『第41回シベチャリ駅伝大会』がピュア前を発着点に開かれ、小学生から社会人までの51チーム、255名が出場しました。駅伝は、年齢や過去の実績などから5クラスに分かれ、5人1チームで2kmの周回コースを1人1周走り、たすきをつなげます。天気が転々とし、走りにくい天候でしたが、ランナーはそれぞれ自分のベストを尽くしながら、チームの仲間たちと力を合わせて、ゴールをめざしました。

《優勝チーム一覧》

クラス名	チーム名	記録
Aクラス	Team WSR (自衛隊)	32:06
Bクラス	おやじ軍団 (7高特連本管)	35:15
Cクラス	豚キャン☆ちよだ〜ず (千代田牧場)	44:58
小学生男子	高静サッカー少年団A	36:36
小学生女子	千歳陸上少年団	43:33



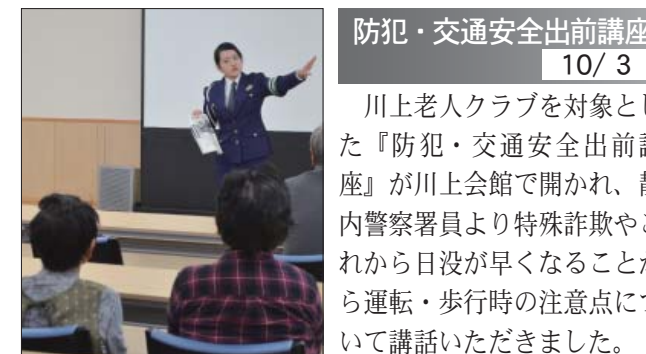
第1回ビブリオバトル 10/8

地域おこし協力隊の樋口将士氏主催による『第1回新ひだか町ビブリオバトル』が町図書館で開かれました。ビブリオバトルとは、お気に入りの本を持ち寄って紹介し、来場者が読みたい本に投票して、「チャンプ本」を決めるものです。今回は、中学生から80歳代までの10名が発表者として参加し、2組に分かれて発表を行いました。チャンプ本は、「古典落語100席」と「パリのおばあさんの物語」です。この機会に読んでみませんか？



農業まつり 10/9

しずない農業まつり実行委員会（西村和夫実行委員長）主催による『2016しずない農業まつり』がJAしずない前駐車場で開かれました。染退太鼓による演奏や阿波踊り、新規就農者によるアコースティックライブのステージのほか、餅まき、ミニトマト重量当てクイズやじゃがいも・にんじんつめ放題、農作物が当たる抽選会など、豊作の秋ならではの催しや「万馬券」の新米販売が行われ、多くの来場者で会場はにぎわいました。



防犯・交通安全出前講座 10/3

川上老人クラブを対象とした『防犯・交通安全出前講座』が川上会館で開かれ、静内警察署員より特殊詐欺やこれから日没が早くなることから運転・歩行時の注意点について講話いただきました。



北海道文化集会 10/16

北海道文化団体協議会（阿部典英会長）主催による『第58回北海道文化集会』が町公民館で行われ、約200名が参加しました。この行事は、毎年全道各地で開催しており、今年には町誕生10周年を記念した開催で、昭和63年に静内町公民館開館時以来、28年ぶりの開催となります。管内各町を代表した7団体がステージ披露を行い、最後は、町の子供劇団「町の劇団POP」8名による文化後継宣言が行われました。



連携協定締結式 10/12

町と北海道科学大学、同大学短期大学部、北海道薬科大学は『連携協定』を締結しました。町が大学と連携を結ぶのは初めてです。この協定は、3大学が工学や医療、社会学など多様な分野で専門的な人的・知的資源を有しており、それらや施設及び情報などについて相互交流支援などを進めることで、地域社会の発展と人材育成及び学術の進行に寄与することを目的としています。具体的な取組み内容は、地域の課題に基づき、今後検討していきます。



MOA美術館新ひだか児童作品展 10/8~9

実行委員会（藤沢澄雄実行委員長）による『新ひだか児童作品展』が町公民館で開かれ、町内の小学生により制作された絵画や書道の応募387点が展示され、内59点が賞を受賞しました。



サッカーしたい子あ〜つまれ 10/16

苫小牧地区サッカー協会主催の『キッズサッカー事業「サッカーしたい子あ〜つまれ」』が三石スポーツセンターで開かれ、幼児16名が参加し、サッカーを楽しみました。